



株式会社シー・ティー・ワイ
株式会社ケーブルネット鈴鹿

～国内最先端の50Gbps光インターネット実現に向けて～
FTTH 50Gbps規格のフィールド実証を開始

株式会社CCJ(代表取締役会長兼社長:塩冶 憲司、以下「CCJ」)グループの株式会社シー・ティー・ワイ(代表取締役社長:渡部 一貴、以下「CTY」)と株式会社ケーブルネット鈴鹿(代表取締役社長:家田 孝、以下「CNS」)は、ZTEジャパン株式会社(代表取締役社長:周涛、以下「ZTE」)の協力のもと、次世代光アクセス技術「50G-PON」を用いたFTTH(Fiber To The Home)50Gbpsサービスのフィールド実証を2025年8月に実施いたします。

【実証の背景】

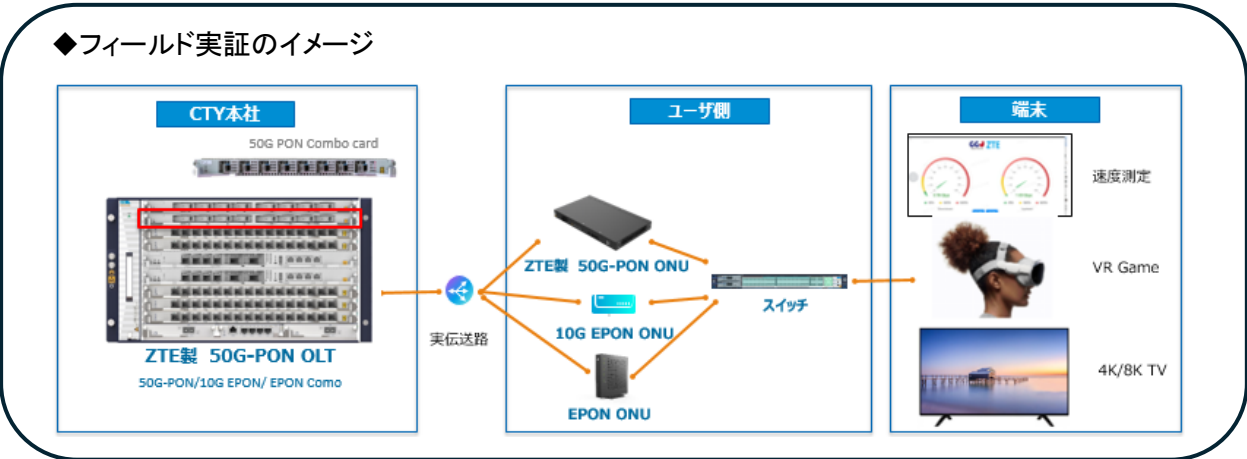
CTYおよびCNSは、2018年に三重県内で初となる10Gbpsサービスを開始するなど、地域における超高速インターネットサービスの先駆者としての取り組みを続けてまいりました。

今回の実証では、ZTE製の最新50G-PON OLT「ZXA10 C650H」を活用し、既存の自社FTTH回線を用いて最大50Gbpsの高速通信性能の評価およびサービス化に向けた技術検証を行います。

本実証により、地域に根ざした通信インフラ事業者として、今後も最先端の技術を積極的に取り入れ、地域住民の利便性向上とデジタル化社会への貢献を目指してまいります。

【実証の概要】

- 目的:FTTH 50Gbpsサービス提供に向けた性能・互換性・運用性の検証
- 使用機材:ZTE製 50G-PON OLTとONU
- 検証内容:速度測定、自社伝送路による伝送試験、VR Game、4K/8K動画等の実証



【通信速度比較】

項目	1Gbps	10Gbps	50Gbps
1GBファイルダウンロード	約9.5秒	約0.95秒	約0.19秒
10GB 4kゲームダウンロード	約95秒	約9.5秒	約1.9秒

※速度測定値は自社の検証環境による実測値です。実際の環境では異なる場合があります。

【設備の特徴】

ZTE が業界をリードして開発した 3 世代 TDM 方式 50G-PON Combo ボードによるものであり、50G-PON、10G EPON、EPON の規格の共存を可能にしました。(※1)これにより、下位互換性を維持しながら、既存伝送ネットワークの資産を最大限に活用でき、ネットワーク進化の技術的ハードルと運用コストの大幅な削減を実現しています。また、将来的な超高速家庭向けアクセス(FTTH)、低遅延かつ高信頼性が求められる法人向けのネットワークなど、多様なアプリケーションへの応用に向けた堅固な基盤が築かれます。

(※1) ZTE 製 OLT と ONU の組み合わせの場合、各規格の共存が可能

◆フィールド実証の仕様機器

ZTE製 50G-PON OLT



- 50G-PON光アクセスプラットフォーム
- Tbpsクラススロットの帯域幅に対応
- 3世代との完全な下位互換性
- 伝送路の変更は不要
- 8ポート50G-PONの波長分割 (WDM) と時分割 (TDM) 方式のラインカードに対応

50G-PON Combo card



PONポート数	8
最大速度	50Gbps
ラインカード	50G PON&10GE-PON&EPON combo
最大分岐	1:128
下位互換性	EPON ONU, 10G EPON ONU

50G-PON ONU



インタフェース	WAN	・1xSC/APC connector for 50G PON
	LAN	・1x50GE optical port ・1x10GE+3xGE RJ-45 ports
ボタン	・Power On/Off ・Reset	
LEDs	・Power, PON, Internet, 50GE, 10GE, GE1, GE2, GE3.	

【株式会社 CCJ について】

株式会社 CCJ(本社:三重県四日市市)は、地域密着型ケーブルテレビの連合形成を目指す、CTY(三重県四日市市)・NCT(新潟県長岡市)・CNS(三重県鈴鹿市)3社の統括運営会社です。パートナー局としてJCV(新潟県上越市)があります。

【株式会社シー・ティー・ワイ・株式会社ケーブルネット鈴鹿について】

株式会社シー・ティー・ワイ(本社:三重県四日市市、以下「CTY」)及び株式会社ケーブルネット鈴鹿(本社:三重県鈴鹿市、以下「CNS」)は、有線一般放送事業(地上デジタル放送、地域情報チャンネル)電気通信事業(インターネット)を主な事業とする会社です。CTY は四日市市、いなべ市、桑名市長島町、三重郡菰野町、桑名郡木曽岬町、CNS は鈴鹿市にお住まいの皆さまに、地上デジタル放送、多チャンネル放送(BS・CS)、インターネット、エフエム放送※(周波数は 76.8MHz、放送エリアは四日市市・桑名市・三重郡菰野町・川越町・朝日町)等を提供しており、約 212,000 世帯(CTY:154,000 世帯・CNS:58,000 世帯)の皆さまにご加入いただいております。

テレビサービスでは地上デジタル 11ch、12ch を地域情報チャンネルとして‘自主放送’‘緊急放送’を行っています。さらに、サポート体制も充実させており、皆さまの相談にいち早く、お応えしています。

※エフエム放送:

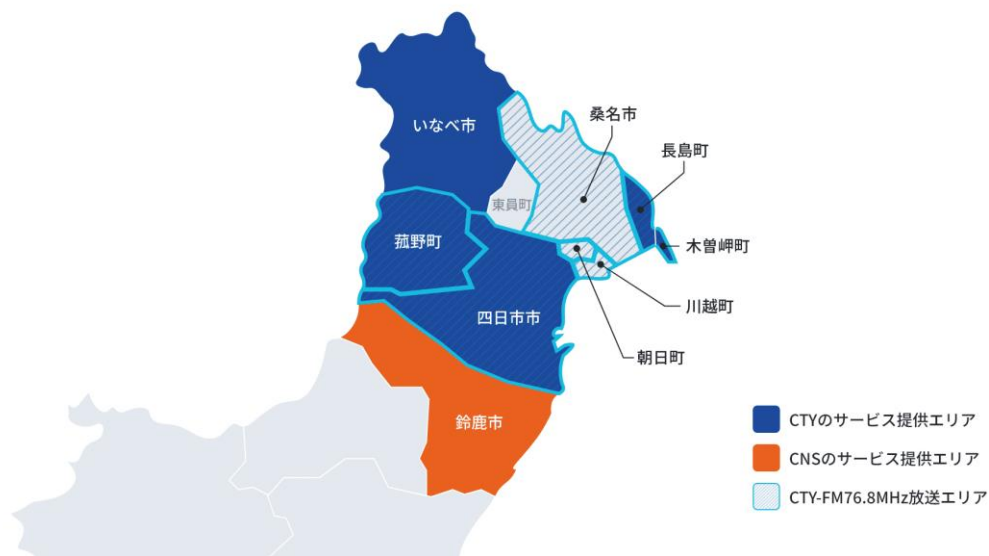
コールネームは CTY-FM。行政・市民情報及び防災情報等、多岐に渡るジャンルの放送を行う。

サービス提供エリア

CTY : 四日市市、いなべ市、桑名市(長島町のみ)、三重郡菰野町、桑名郡木曾岬町

CNS : 鈴鹿市

CTY-FM: 四日市市、桑名市、三重郡菰野町・川越町・朝日町、桑名郡木曾岬町



【ZTE ジャパン株式会社について】

ZTE ジャパン株式会社(本社:東京都中央区)は、中国・深圳に本社を置く通信機器大手 ZTE Corporation の日本法人です。次世代光アクセス分野におけるグローバルな技術リーダーとして、最先端の光ネットワーク技術の研究開発および技術革新に取り組んでいます。グローバルに卓越した接続性の実現に向けて、50G-PON 技術の商用展開にも注力しています。

本件に関するお問い合わせ先（報道機関用）	
株式会社シー・ティー・ワイ(CTY)	技術部
株式会社ケーブルネット鈴鹿(CNS)	技術部
TEL: 059-353-6500 FAX: 059-353-6625	

さらに超高速なインターネットの実現

～ ネット利用がサクッと ～



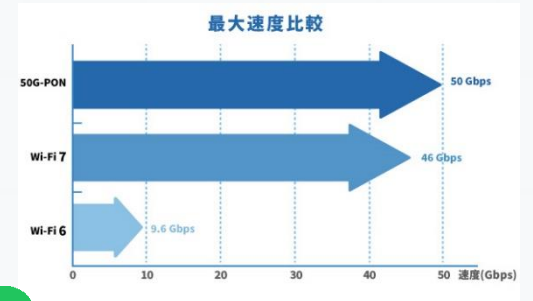
映像ストリーミングがさらに高画質で視聴

高画質動画が数秒でダウンロード可能になります。



オンラインゲームがさらにサクサク

今後のインターネット利用の増加にも遅くなることなく、オフラインと同等なゲームを体感



アップロードダウンロードが圧倒的に早い

通信速度(理論値)はWi-Fi6の約5倍
Wi-Fi7の高性能もフルに活かせる次世代インフラ

ビジネスの効率化への貢献

～ 迅速なデータ処理とスムーズな業務遂行 ～



リモートワークの快適性が向上

自宅からの業務がさらに効率的に



クラウドサービスの利用促進

クラウド上のデータアクセスやアプリケーション利用がスムーズになります



未来を見据えた接続

進化するデジタル社会に対応する、
高品質なインターネット基盤を提供し続けます